

台湾周遊パートⅡ

昨年は 1 月中旬ラナウへ行く途中台湾に立ち寄り周遊しました。今年はラナウから帰る途中、昨年と同じように鉄道を利用して反時計周りに台湾を周遊しました。為替レートについて、前は 1 元 3.3 円でしたが、今回は 3.8 円でした。

3/5

7:10 コタキナバル発エアアジアで台北桃園空港へ向かう。10:25 着。空港でスーツケース (100 元/日)、ゴルフバッグ (200 元/日) を預ける。空港から高鐵桃園駅までバス (代金 30 元)。高鐵桃園 11:57 発—高鐵台中 12:35 着 (540 元)。シニア向けチケットを購入しようとしたが、シニア割引は外国人には適用されなくなったとのこと。高鐵台中に隣接している台鐵新烏日から台鐵台中まで台鐵を利用 (15 元)。昼食後、駅のインフォメーションでホテルの場所を確認しました。BRT (台中駅から郊外まで専用路線を走る連結バス) で行くことを勧められましたが、TAXI を利用して中心街にあるホテルへ (135 元)。14:30 チェックイン。小休止後、若者に評判が良いという逢甲商圈夜市 (Feng Jia Night Market) に出かけ、おでんのようなもので夕食を済ませました。

3/6

6:00 起床。「マッサン」を見た後、ホテルのスタッフに朝食に適した食堂を教えて貰い、10 分位歩いて「肉蚤土司」という所へ行きました。行列が出来ており多くの現地の人が「招牌肉蚤」なるものを頼んでいたのが真似をしました。2 枚のトーストの間にソテーされた豚肉と卵焼きが挟まれており、とても美味しかった。

9:00 にホテルを出て BRT で台中駅へ。路線バスで干城総站というバスターミナルへ行き中鹿客運バスに乗り鹿港へ向かいました (91 元)。BRT と路線バスは悠遊卡 EasyCard (プリペイドカード) を使用。鹿港まで約 1 時間 30 分要しました。同じバスに乗り合わせたシンガポールから来た夫婦に天后寺を案内していただきました。彼らはお参りするため時々鹿港を訪れるということ。媽祖廟として有名な寺であり参拝客で賑わっていました。広い境内の中の方々に祀られている媽祖像のお参りの仕方の手ほど



ド派手な春節の踊り

きを受けながら一巡して広場に戻って来ると、偶々ということでしたがド派手な舞踊の一団がやって来て舞を披露してくれました。九曲巷を散策した後、水晶餃という水餃子のようなものを昼食として食べ（40 元）、龍山寺、老街を訪れ、バスで台中へ戻りました。終点まで行かずにホテル近くで下車できるよう予め運転士にホテルの住所を示しておいたので途中下車できました。夕食は、ホテル近くの「莊家」というレストランで「鶏肉飯」と「味噌湯」合わせて 40 円で済ませました。前者は、茹でた鶏肉をほぐしご飯の上に載ったものであり、後者は味噌汁です。

3/7

5:30 起床、7:00 にホテルをチェックアウトし、タクシーで干城総站バスターミナルへ向かう。台中は、バスターミナルの場所が会社によって異なり離れているので事前に調べておく



ロープウェイから見る日月潭

必要があります。気温 17 度で肌寒い。7:25 発の南投客運バスに乗り日月潭へ向かう（シニア割引で代金が半額の 95 元）。日月潭は台湾有数の観光地でありホテルの宿泊費が驚くほど高い。安宿を選んだけど 1 泊 9,000 円以上しました。9:30 頃ホテルに荷物を預け、バス、ロープウェイを乗り継ぎ、九族文化村へ向かう。ロープウェイ代金と九族文化村の入場

料のセット料金は大人 780 元ですが、シニア料金が適用され半額の 390 元でした。ここは、台湾の少数民族の文化や歴史を学べる絶好の場所です。少数民族の文化を解説した本を購入しました。確かパイワン族だったと思うが、衣装がカダザンドスン族のものと酷似しており驚きました。文化村には桜の木がたくさんあり、満開から 1 週間くらい過ぎたようで地面に花弁がたくさん落ちていました。ロープウェイから見下ろす日月潭は霞がかかり黄色や桃色の花が霞んで見え幽玄の世界を思わせました。昼食後、タクシーで玄奘寺、玄光寺を尋ね、ホテルへ戻る。夕食は少数民族が経営するレストランに行き日月潭名物の總統魚料理を食べました。

3/8

5:30 起床。7:25 の台中行バスチケットを購入するため 6:30 にホテルをチェックアウト。

しかしバスが出発するまでオフィスはオープンせず、チケットは直接運転士から購入するシステムになっていたので、早めに行く必要はなかったということです。往路同様シニア割引により半額（91 元）で移動することができました。高鉄台中から左営まで高鉄（新幹線）に乗り、左営から墾丁までバスを利用（シニア料金 196 元）。今晚のホテルは、墾丁から鵝鑾鼻（がらんび）に向かう街道沿いにあることが分かっていたので、予め運転士にホテル名と住所を漢字で示し、ホテルの正面で下車することができました。少し贅沢な昼食の後、丁度良いバスがなかったので TAXI で鵝鑾鼻に行き（300 元）、南国の木々、風化の進んだ岩石の間に茂る草花、広大に広がるバシー海峡などを目にしながら台湾の最南端の地を散策しました。鵝鑾鼻公園の入園料はシニア料金が適用され半額の 20 元。帰路はバスを利用。夕食は屋台で胡椒餅、葱餅などを購入し、ホテルの部屋で簡単に済ませました。

3/9

5:30 起床。ホテル内にあるセルフサービスのランドリーを使用。料金は、洗濯機、乾燥機各 40 元。洗剤が 10 元。朝食後、バスに 30 分位乗り国立海洋生物博物館へ行きました。入場料はシニア割引が適用され半額の 225 元。台湾一の水族館といわれるにふさわしく大規模な施設です。シーラカンスの大きさに魅入ってしまった。昼食後、バス（27 元、シニア料金）でホテルに戻る。午後は休養することにし、ネットを介して翌日花蓮に行く列車の座席を予約しました。枋寮—花蓮間の自強号（特急）の料金は 521 元。

3/10

5:30 起床。天気が崩れて来て雨模様。9:20 のバスで墾丁から枋寮へ向かう（約 1 時間 10 分）。ネットで予約した切符を窓口で受け取る。枋寮から花蓮まで約 4 時間の列車の旅に備えて駅弁を購入。厚切り豚肉を甘辛く煮たものがご飯の上に載っており結構旨い。PC を使って原稿作成に集中したので退屈する間もなく花蓮に着きました。昨年もお世話になった花蓮・馨憶民宿に TAXI で向かう。チェックインし小休止後「鵝肉先生」という鵝鳥肉専門の台湾料理店へ行く。生姜や八角などの香辛料と一緒に蒸した胸肉と腿肉が美味しかった。

3/11

6:10 起床。民宿の近くの朝食専門店で点心と味噌汁を摂る（65 元）。9:00 太魯閣見物に出かける（ツアー費用 150 元）。昨年とほぼ同一コースを回る。生憎、小雨だったが、高々と垂直に屹立する溪谷の壁と激流のなす景観は何度見ても迫力がある。約 7 時間のツアーを終え「茶専門店」に立ち寄り烏龍茶の入れ方を教わりました。重要なことは 90 度以上の高温の湯で入れること、急須の上部は茶葉で埋め隙間を作らないことだそうです。同じ茶葉で 4、5 回は入れられるそうです。夕食は「闔家歡」という台湾料理店に行く。中国語のメニューしかなく英語を話す店員がいなかったため料理の注文に手間取ったが、他の客の助け

を得て意図したものをオーダーすることができました。小籠包、東坡肉、マンボウ料理、野菜炒め、炒飯、デザートで 900 元。3 人で食べたので一人 300 元。高級レストランの割に値段は安く味がよい。

3/12

6:00 起床。花蓮 7:38 発の自強号に乗る。台北⇄花蓮間を約 2 時間で走る自強号は全席指定の人気路線です。3 時間で走る自強号は立ち席承知券（無座券）も販売されます。切符は 2 週間前に発売され、前者はすぐに売り切れるということゆえ、2 週間前の 2/26 午前 0 時にスラゴンホームステイからネットを介して予約しました。予約後 2 日以内に決済しないとキャンセルされます。ネットでの切符購入・カード払いは「交通部台湾鐵路管理局-訂票作業系統」の画面 <http://railway.hinet.net/>で行うことができます。英語画面を利用するためには駅名のアルファベット表記を調べておく必要があります。9:51 台北に到着し駅前のホテルにチェックイン。この日は観光をせずにホテルの近辺で過ごしました。

3/13

6:00 起床。台湾風お結び（赤米の中に色々な具が入っている、35 元）を買い、ホテルの部屋で食べる。昨年は午前 11 時過ぎに行行って入れなかった總統府に行く。しかし 3 日前までに予約しなければならぬということ。「地球の歩き方」には予約した方が望ましいと記載されているけど予約は must です。次に MRT（台北市内と郊外を縦横に走る地下鉄）を利用して孔子廟に行きました。台北市内で

は MRT とバスを利用して移動するので悠遊卡 EasyCard が必須です。孔子廟では儒教と論語が概説されており大変勉強になりました。孔子の教えを短冊に書いて来場者に提供している女性があり、私と家内もそれぞれ一枚いただき良い記念ができました。孔子廟の隣に大龍峒保安宮という医学の神様を祀った廟があり、参拝者が大勢いました。昼食のため入ったレストランで注文に難航して



台湾随一の孔子廟

いると日本語を話す年配の客が助けてくれました。驚いたことに私が勤務していた会社の京浜地区の工場で仕事をしていたことがあるということでした。

昼食後、国立故宮博物館へ行きました（入場料 250 元）。中国からの観光客が大勢来ており、有名な展示品の周りは長蛇の列でした。そのような展示品は昨年見たので、比較的空いてい

る所を見ました。

夕食のため台北駅の2Fのレストラン街に行きました。ここには吃驚するほどたくさんのレストランが集まっており夜市より衛生的です。何を食べるか迷ったときにはここに行くと適当なレストランが見つかるかもしれません。

3/14

6:00 起床。翌日このホテルに再度宿泊するので荷物を預けて出発。台北から基隆までの區



野柳地質公園

間車（普通車）のチケット（41 元）を自販機で購入。8:15 台北発、9:00 基隆着。駅のコインロッカーに携帯品を預け（20 元／3 時間）、基隆 9:30 発のバスに乗り野柳地質公園（ジオパーク）に向かい 10:00 に到着（入園料 80 元）。風化と波の浸食により作られたいろいろな形状の奇石が多数あり、それぞれの形状にふさわしい名称が付けられています。11:30 時間を節約するため TAXI で九份に向かう（約 45 分、

1,000 元）。昼食と見学を済ませてバスで基隆に戻り、ロッカーから荷物を取り出してホテルへ。夕食のため仁三路廟口夜市に出かける。名物の天麩羅を賞味しました。日本のさつま揚げと同じようなものであり、揚げたてを食べることができ美味しかった。この夜市も活気に溢れています。混雑が気にならない人は出かけてみると良いでしょう。

3/15

6:00 起床. 8:15 にホテル近くのバス停から瑞芳駅までバスに乗車. 瑞芳駅で平溪線一日週遊券 (64 元) を購入し, 9:03 発の電車に乗る. 平溪線は全長 15km にも満たない短い路線ですが, 溪谷に沿って走るので車窓から景観を楽しむことが出来ます. 台北から来たと思われるハイキング客で車内は満員でした. 「十分」で途中下車. 十分では線路の両側の店舗の軒に触れるほどのところを電



十分, 線路上で願いをランタンに書いて

車が走ります. 電車は, ほゞ1 時間おきですが電車が走らないときには線路は歩道になります. 願い事を書いた大きなランタンを線路の上から天空高く上げる行為を興味深く見物しました. 「十分瀑布」まで往復約 1 時間のトレッキングを楽しみ, 11:42 発の電車に乗り終点の「菁桐」に行き, 昼食を摂りました. バスで「木柵」に行き, MRT に乗って台北に戻り, ホテルにチェックイン.

3/16

6:00 起床. 7:36 台北発の新幹線で高鐵桃園へ (175 元). シャトルバスで桃園国際空港ターミナル 1 へ. 預けていたゴルフバッグやスーツケースを受け取りバニラエアーにチェックイン. 成田へ向かう. 機内食の事前予約サービスはなく機内販売のみということだが, 食事注文の順番が回って来た時にはめばしいものは売り切れ. 酒類以外の飲食物の持ち込みは OK ということなのでバニラに搭乗するときには機内食を持ち込んだ方がよいかもしれない.

今回の台湾周遊でもメモ帳とボールペンの手動翻訳器が大活躍しました. 台湾では英語を話す人が少なく, 中国語を話せない私にとって手動翻訳器は台湾旅行の必携品です. 道を尋ねるとき, バスを途中下車するとき, 食事を注文するときなど手動翻訳器が大活躍します. 例えば, 九份から帰るときに基隆行のバス停の場所を尋ねるために「往基隆 公車站」と書いたメモを見せました. その方はバス停の場所は知らなかったけど「九份派出所」と書いて派出所の方向を指さしてくれました.

親日的な人が多く敬老精神に富んだ人が多いことは昨年気づいていましたが, 信仰心に篤

い人が多いことを今回改めて認識しました。寺院や廟で年配者だけでなく若い方が真剣に何度も拝礼されている姿を何回も目にしました。

台湾は TAXI も含めて交通費が廉価です。特に長距離バスでは外国人にも敬老料金が適用されるので有難い。食費はラナウの 2 倍、日本の半分といったところです。

今回の旅行に要した費用は、下表の通りです。

		金額 (円) (二人分)
航空券	AirAsia (コタキナバル→台北)	31,195
	バニラエアー (台北→成田)	27,664
ホテル代 (11 泊)		87,895
荷物預け料 (スーツケース 2, ゴルフバッグ 2 12 日間)		27,360
滞在費 (食費, 現地交通費, 入場料, 土産代など)		¥ 107,640
合計		¥ 281,754

航空券は航空会社の web サイトから、ホテルは花蓮を除いて AGODA から予約しました。

花蓮・馨憶民宿 (オーナー「片桐秀明氏」) は電子メール(katagi.hideaki@msa.hinet.net)で直接予約しました。

旅程表

Date		移動手段	From		To		滞在地域
3月5日	木	AK208	BKI_T2	7:10	TPE_T1	10:25	台中
		Bus	桃園空港	11:30	高鐵桃園	11:40	
		高鐵	高鐵桃園	11:57	高鐵台中	12:35	
		台鐵	新烏日	12:49	台鐵台中	12:35	
		逢甲商圈夜市					
3月6日	金	鹿港散策					
3月7日	土	Bus	台中	7:25	日月潭	9:20	日月潭
		ロープウェイ, 九族文化村, 玄奘寺, 玄光寺					
3月8日	日	Bus	日月潭	7:25	高鐵台中	8:50	墾丁
		高鐵	高鐵台中	9:22	左營	10:06	
		Bus	左營	10:30	墾丁	12:45	
		鵝鑾鼻散策					
3月9日	月	国立海洋生物博物館					
3月10日	火	Bus	墾丁	9:20	枋寮	10:30	花蓮
		台鐵 307	枋寮	11:40	花蓮	15:53	
3月11日	水	観光(太魯閣他)					
3月12日	木	台鐵 207	花蓮	7:38	台北	9:57	台北
		観光					
3月13日	金	孔子廟, 故宮					
3月14日	土	基隆, 野柳風景区, 九份					基隆
3月15日	日	平溪線(十分, 菁桐など)沿線見物 菁桐 → 木柵(バス)					台北
3月16日	月	高鐵	台北	7:20	高鐵桃園	7:40	
		Bus	高鐵桃園	8:00	桃園空港 T1	8:30	
		JW102	TPE_T1	11:10	NRT	15:30	

ホテルリスト

District	Check-in	Check-out	Hotel名	Phone No.	料金／泊	特長
台中	3/5	3/7	昭盛52行館 52 HOTEL	+886423175000	¥8,584	中心地にあり新しい スタッフの対応が良い
日月潭	3/7	3/8	日月潭愛之屋旅店 庭園館 LOVE HOME GARDEN INN	+886492856528	¥9,334	バスセンターに近い スタッフは懸命に対応 設備などは貧弱
懇丁	3/8	3/10	冒煙的雅客旅店 Smokey Joe's Hotel	+88688861272	¥11,995	中心地にあり新しい 若者向けの施設
花蓮	3/10	3/12	花蓮・馨憶民宿	+88928076750	¥6,509	オーナーは日本人 清潔な民宿
台北	3/12	3/14	新站旅店 New Stay Inn	+886223702888	¥9,679	台北駅前にある 外観は古いが内装は 新しい
基隆	3/14	3/15	東岸之星精品旅館 E-Coast Star Hotel	+886224223777	¥8,367	中心地にあり新しい 部屋が小さい
台北	3/15	3/16	新站旅店 New Stay Inn	+886223702888	¥9,679	